

令和4年4月18日
大地の芸術祭実行委員会
(十日町市文化観光課)

「越後妻有 大地の芸術祭 2022」いよいよ開幕！
開会式を開催します

「越後妻有 大地の芸術祭 2022」開幕にあたり、開会式を次のとおり開催します。ぜひご取材くださいますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和4年4月29日(金・祝) 午前10時～(1時間程度)
- 2 会 場 越後妻有交流館キナーレ 1階回廊(南側)
※十日町市本町六の1丁目71-2
- 3 内 容 主催者挨拶(新潟県知事、十日町市長、北川総合ディレクター)
来賓ご挨拶(駐日クロアチア共和国特命全権大使)
フォトセッション(記念撮影) ほか
- 4 その他
 - 一般の方も開会式はご覧いただけますが、エリアを区切らせていただきます。
 - 当日の越後妻有里山現代美術館MonETは、午前10時から鑑賞可能です。
 - 当面の予定は別紙(ゴールデンウィークの見どころ)をご参照ください。
 - 取材をご希望される場合は、4月25日(月)正午までに、FAX(別添様式)またはお電話にて下記のお問い合わせ先へお申し込みください。
 - 入場の際は、マスク着用、手指消毒など感染症対策にご協力をお願いします。
 - 37度以上の発熱の方、体調不良の方のご参加はご遠慮ください。
- 5 添付資料
 - ・取材申込み書
 - ・「越後妻有 大地の芸術祭2022」
～ゴールデンウィークの見どころ～

■お問合せ先
大地の芸術祭実行委員会事務局
(文化観光課芸術祭企画係)
担当：高橋、柳
TEL:025-757-2637 FAX:025-757-2285

大地の芸術祭実行委員会事務局(十日町市文化観光課芸術祭企画係)行き

FAX 送信票

FAX : 025-757-2285

令和4年4月 日

4月29日(金・祝)「越後妻有 大地の芸術祭 2022」開会式取材します。

社名

お名前

人数 人

媒体

掲載または放映日(決まっていれば) 月 日

報告者お名前

報告者ご連絡先

「越後妻有 大地の芸術祭 2022」～ゴールデンウィークの見どころ～

■ゴールデンウィーク期間（4/29～5/8）に公開予定の作品・施設につきましては、火曜日・水曜日も公開します。

1 越後妻有里山現代美術館 MonET

- ① 連続企画展「追悼メモリアルー今に生きる越後妻有の作家たち」スタート
作品を通して越後妻有に尽力され、他界されたアーティストの、人と作品を偲ぶ展覧会シリーズを開催。
・第一弾 ジャン＝リュック・ヴィルムート展
（芸術祭出展作「カフェ・ルフレ」（2003 年）※農舞台・越後まつだい里山食堂内）
- ② 1 階コミュニティスペース
昨年好評だった越後妻有の食材を使ったハンバーガーを販売。
- ③ サロン MonET
2F サロンは手作りスイーツとドリンクを楽しめる喫茶がオープン。

2 作品公開

(1) 新作

- ① 深澤孝史「スノータワー」／七和防災センター（七和地区）
 - ② パノラマティクス／齋藤精一「JIKU #013 HOKUHOKU-LINE」／北越急行内
 - ③ 布施知子「うぶすなの白」／うぶすなの家（東下組地区／下条）
 - ④ 井橋亜璃紗「意識と自然の探索」／十日町市利雪親雪総合センター（下条地区）
 - ⑤ 河口龍夫「農具の時間」／旧上新田公民館（上新田集落／下条）
 - ⑥ 栂田ちひろ「ゆく水の家」／空家（市ノ沢集落／水沢）
 - ⑦ 田島征三 企画展「いのちのケハイ」／絵本と木の実の美術館（鉢集落／吉田）
 - ⑧ 石松丈佳「楽暮 D.I.Y.の家 iju」／空家（田野倉集落／松代）
 - ⑨ ツァイ・ツァンホァン「パラダイス」／奴奈川キャンパス（室野集落／松代）
 - ⑩ 早崎真奈美「Invisible Grove～不可視の杜」／苗場酒造場（津南町）
 - ⑪ 原倫太郎+原游「妻有双六」／かたくりの宿（津南町）
 - ⑫ 加治聖哉「廃材水族館：竜ヶ窪」／竜ヶ窪温泉 竜神の館
- ※ 昨年リニューアルオープンした MonET、まつだい「農舞台」フィールドミュージアム(松代城含む)で先行公開中の新作も GW に公開

(2) 旧作（展開作品含む）

- ① ナウイン・ラワンチャイクン+ナウインプロダクション「赤倉の学童」／旧赤倉小学校舎（赤倉集落／美佐島）
- ② 酒百宏一「みどりの部屋プロジェクト 2021-2022」／旧スキー場管理施設（関浅／八箇）
- ③ ジミーリャオ「Kiss & Goodbye」／土市駅・水沢駅（水沢地区）

- ④ 磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館[SoKo]
 - ⑤ 豊福亮「黄金の遊戯場」／空家（松代／松代）
 - ⑥ 奴奈川キャンパス
 - ⑦ 鞍掛純一+日本大学芸術学部彫刻コース有志「脱皮する家」／空家（星峠）
 - ⑧ マーリア・ヴィルツカラ「ブランコの家」／空家（桐山）
 - ⑨ クロード・レヴェック「静寂あるいは喧騒の中で／手旗診号の庭」／空家（桐山）
 - ⑩ 「森の学校」キョロロ
 - ⑪ 最後の教室
 - ⑫ 三省ハウス
 - ⑬ 上郷クローブ座
 - ⑭ 香港ハウス
- ※ ほかに屋外作品（雪が消えないため一部鑑賞不可）

3 ツアー

(1) オフィシャルツアー（1日1コース。A・Bで交互に運行）

① やぎのしずかコース（Aコース）

栴田ちひろ「ゆく水の川」 → アントニー・ゴームリー「もう一つの特異点」 → 深澤孝史「スノータワー」 → 河口龍夫「農具の時間」 → うぶすなの家 → 絵本と木の実の美術館 → 越後妻有里山現代美術館 MonET

② かもしかびょんぴょんコース（Bコース）

清津峡渓谷トンネル／Tunnel of Light → 内海昭子「たくさんの失われた窓のために」 → イリヤ&エミリア・カバコフ「手をたずさえる塔」 → まつだい「農舞台」 → 最後の教室 → アン・ハミルトン「Air for Everyone」 → 苗場酒造（早崎真奈美「Invisible Grove～不可視の杜」）

(2) セレクトバスツアー（1日3コース運行）

① Aコース（十日町・川西エリア）

絵本と木の実の美術館 → 光の館 → 十日町市利雪親雪総合センター ほかに

② Bコース（中里・津南エリア）

清津倉庫美術館 → 加治聖哉「廃材水族館」 → 内海昭子「たくさんの失われた窓のために」 ほかに

③ Cコース（松代・松之山エリア）

「森の学校」キョロロ → 最後の教室 → 奴奈川キャンパス ほかに

4 食

① 越後妻有里山現代美術館 MonET／TSUMARI BURGER（コミュニティスペース内）

※ サロン MonET ではスイーツ・ドリンク販売

② まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」／越後まつだい里山食堂

③ 奴奈川キャンパス／TSUMARI KITCHEN

④ うぶすなの家（要事前予約）